

# 研修報告書

焼津市議会議員 様

議員氏名 秋山博子

令和 5 年 5 月 8 日 下記のことについて、研修に参加したため、概要について報告いたします。

研修名	「社会保険旬報 地方から考える社会保障フォーラム第 28 回」(オンライン参加)
研修の目的	介護保険制度の改正に向けた議論が展開されている中、厚労省健康局長を経て現在特別養護老人ホーム施設長を務める講師、厚労省課長、若手起業家といった多様な現場から地方自治体への提言というプログラムから、議会が取り組むべき課題について学びたい。
所 感	<p>(1)「特別養護老人ホーム施設長として地方自治体に望むこと」(施設長・西山正徳氏)</p> <p>現場で今最も重要な課題は「人材不足」に尽きる、介護士の力量が最大の見所であると指摘。「介護保険制度は維持できるのか、一番のネックは何か」という質問に対し「現状のままでは崩壊する。施設増がなく在宅へと誘導する方向であるが、現実には無理である。サービス提供体制の見直し、財源の適正化」が必要と回答された。</p> <p>(2)「介護保険制度をめぐる動き」(厚労省老健局・林俊宏氏)</p> <p>今回の制度改正のポイントとして具体的にはこれからと前置きしながらも、複合型サービス類型の新設・住まいの確保・科学的介護情報システムの構築などを紹介。介護職の待遇改善については、地域経済の担い手であるという側面に光を当てる必要があるし、大きな課題と認識しているとのことである。</p> <p>(3)「持続可能な社会保障のための地方議員の役割とは」(リディラバ代表・安部敏樹氏)</p> <p>2009 年に社会問題を扱う会社として設立、調査やスタディツアーを開催してきた。たとえば、認知症やフレイル予防に繋がる事業として VR ツアーを提供しているが、喪失感ばかりではなく獲得体験を重ねることで発話量を増やそうという発想。介護産業は将来的には輸出産業になる。日本の成長路線を作っていく分野だと認識。地方議会には課題解決のプレイヤーが少ない、地方自治体が事業者マインドを持ってほしいと提言された。</p>
今後の参考となる事項	<p>●人材確保について</p> <p>全国的に待ったなしの課題。講師らの話を聞くと、処遇改善や IT 活用による生産性の向上などはもとより必要なことであるが、ほかにも、リディラバが指摘するような、事業者マインドを発揮した企画は業界の魅力を高める効果もあるのではないか。</p>

\* 上記に書ききれない場合は、適宜別紙を添付してください。

\* 参考資料等がある場合は、添付してください。

第28回

# 社会保険旬報 地方から考える 社会保障フォーラム

最新の動向をつかむ / セミナー開催のご案内

2023年 5月8日(月)

講演予定講師・テーマ



「特別養護老人ホーム施設長として地方自治体に望むこと」  
**西山 正徳氏** (仮題)

社会福祉法人養生会本部長、一般社団法人メディカル・プラットホーム・エイシア代表理事、株式会社国際医療戦略研究所代表取締役、厚生労働省健康局長



「介護保険制度をめぐる動き」

**林 俊宏氏**

厚生労働省老健局総務課長

「持続可能な社会保障のための地方議員の役割とは」(仮題)

**安部 敏樹氏**

株式会社 Ridilover、一般社団法人リディラバ代表。2017年、Forbes 誌が選ぶ「アジアを代表する30歳以下の社会起業家30人」に選出される。朝のTV情報番組モーニングショーのコメンテーターをはじめ、メディア多数出演。



ポストコロナの日本社会と社会保障について、政策担当者や専門家と一緒に考えてみませんか。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

New Price!

会場参加  
定員 **60** 名  
講師・参加者と  
交流できます!

オンライン  
からも  
参加可能  
今回、一般の方も  
ご参加いただけます!

参加費 **会場参加: 25,000円(消費税込)・オンライン参加: 5,000円(消費税込)**  
を5月1日(月)までにお振込みください

会場 <会場参加の方> (貸会議室) AP東京丸の内 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-1-3日本生命丸の内ガーデンタワー3F  
TEL: 03-5224-5109 FAX: 03-5224-6109  
東京メトロ千代田線・半蔵門線・都営地下鉄三田線「大手町駅」D6出口直結 / JR線・東京メトロ丸の内線「東京駅」より徒歩6分

留意事項 <オンライン参加の方> ・当日はZoomのウェビナー機能を活用したセミナーを受講していただけます。ウェビナーはミーティング機能と異なり、聴講者の方のカメラや音声は通常ではオフになっており、ご質問時のみカメラと音声をオンにできる機能です。PC・タブレット・スマートフォンでご参加いただけます。  
・詳しくは事務局にお問い合わせください。

<主催> 地方から考える「社会保障フォーラム」事務局  
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-5-11 セントラル大手町 901 社保研ティラーレ内  
TEL 03-6273-7772 / FAX 03-3527-1028

<協力> (株)社会保険研究所 / (株)社会保険出版社 / (株)フィスメック



PROGRAM

第28回 地方から考える「社会保障フォーラム」 5/8(日)

9:50~	受付開始
10:10~	開講の挨拶、オリエンテーション
10:15~11:30	<b>講義1</b> 「特別養護老人ホーム施設長として地方自治体に望むこと」(仮題) 西山 正徳氏 社会福祉法人翠生会本部長、一般社団法人メディカル・プラットホーム・エイシア代表理事、株式会社国際医療戦略研究所代表取締役、元厚生労働省健康局長
11:30~12:00	討議(30分間)
12:00~13:00	昼休み ※12:45~12:55 <b>ランチプレイクセミナー</b> 「出版物のご案内と弊社の取り組み」協賛(株)社会保険出版社 金子氏
13:00~13:20	<b>軽いてトクする社会保障</b> 「医療機関の機能分化について(仮題)」(株)社会保険研究所 社会保険旬報編集部
13:20~13:30	休憩(10分間)
13:30~14:30	<b>講義2</b> 「介護保険制度をめぐる動き」 林俊宏氏 厚生労働省老健局総務課長
14:30~15:00	討議(30分間)
15:00~15:10	休憩(10分間)
15:10~16:10	<b>講義3</b> 「持続可能な社会保障のための地方議員の役割とは」(仮題) 安部 敏樹氏 株式会社 Ridilover、一般社団法人リディラバ代表。2017年、Forbes 誌が選ぶ「アジアを代表する30歳以下の社会起業家30人」に選出される。朝のTV情報番組モーニングショーのコメンテーターをはじめ、メディア多数出演。
16:10~16:40	討議(30分間)
16:40~	終了の挨拶
16:45	終了

<後援> **社会保険旬報** - 医療に関わる全ての情報を提供 -

- ・ 医療政策の動向や背景、展望についてわかりやすくお伝えします。
- ・ 介護との連携や年金政策の動きなどもタイムリーに知ることができます。
- ・ 社会保障フォーラムをダイジェストで講師のご講演の要旨と「討議」の概要を掲載。見本誌をご希望の方、購読のお申込みをしたい方は(株)社会保険研究所までご連絡ください。TEL: 03-3252-7901(代)

Web版 **Web医療と介護** **年金時代**  
 無料会員登録中! <https://info.shaho.co.jp/iryuu/> <https://info.shaho.co.jp/nenkin/>



※東京駅から徒歩6分

第28回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー参加申込書

お名前	ふりがな	所属調査
ご住所	〒□□□-□□□□	電話番号
		FAX
参加の ご希望	<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン (いずれかに○をつけてください)	Eメールアドレス(必須)

※ご記入いただいた個人情報は、フォーラムにご参加いただく皆様へのご案内・情報提供の目的に使用させていただきます。管理にあたっては、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、漏えい、紛失、毀損または不正アクセス等の防止に努めます。

**お申し込み先** FAX **03-3527-1028** または HP <https://tirare.jp/> **セミナーお申し込み** よりお申し込みください。

※お申し込みをいただいた方には事務局から受付完了のメール(アドレス記載のない場合は FAXにて)をお送りいたします。3日経っても届かない場合はご一報ください。事務局からメールが届きましたら、メールに表記の口座へ参加費をお振込みください。オンライン参加の方には追って接続方法を個別にご連絡いたします。

**お問い合わせ先** TEL **03-6273-7772** ご不明な点は、左記までお問い合わせください。

最新の情報は社保研ティラーレのホームページからご確認ください。 <https://tirare.jp/>